



山梨県保険者協議会だより【Vol. 9】

「山梨県保険者協議会だより」は、山梨県保険者協議会の動きを中心に国や県、保険者協議会中央連絡会及び各医療保険者の動き等を広く関係者に情報提供し、そのことを共有することにより、より良い保健事業にお役立ていただくためのものです。

今回は、平成27年度会議及び事業内容等についてお知らせいたします。

1. 平成27年度山梨県保険者協議会及び合同専門部会の開催

(1) 第1回保険者協議会及び合同専門部会

開催日時：平成27年7月17日（金） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

①山梨県保険者協議会設置運営規程の制定及び専門部会等設置運営要綱の制定について

②山梨県保険者協議会及び専門部会の役員選任について

③平成26年度保険者協議会事業報告・決算認定について

原案のとおり承認されました

④平成27年度特定健診・特定保健指導に係る集合契約について

特定健診等事業に係る医療機関との集合契約の内容について説明いたしました。

⑤平成27年度保険者協議会事業実施状況に係る報告について

年度当初から既の実施している事業について実施状況報告をしました。

⑥各医療保険者からの課題・要望事項等について

本協議会をより効率的・効果的に運営していくため、各医療保険者が日頃から抱える課題や、本協議会に対する要望を調査し、回答を報告しました。

なお、平成27年度山梨県保険者協議会事業計画については、別添1のとおりです。

(2) 第2回保険者協議会及び合同専門部会

開催日時：平成28年3月17日（木） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

①山梨県保険者協議会設置運営規程及び専門部会設置運営要綱の制定について

②山梨県保険者協議会監事の選任について

③平成27年度山梨県保険者協議会事業報告・決算見込について

原案のとおり承認されました。

なお、平成27年度山梨県保険者協議会事業報告については、別添2のとおりです。

④平成28年度山梨県保険者協議会事業計画（案）・予算（案）及び負担金割合（案）について

原案のとおり承認されました。

なお、平成28年度山梨県保険者協議会事業計画については、別添3のとおりです。

2.平成27年度山梨県保険者協議会企画調査部会の開催

(1) 第1回企画調査部会

開催日時：平成27年10月19日（月） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

①関東ブロック保険者協議会説明会の報告について

②平成27年度事業実施状況に係る報告について

③平成28年度保険者協議会事業計画（案）について

3. 平成27年度山梨県保険者協議会保健活動部会の開催

(1) 第1回保健活動部会

開催日時：平成27年12月1日（火）午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

4. 平成27年度山梨県保険者協議会企画調査部会及び保健活動部会

合同会議の開催

(1) 企画調査部会及び保健活動部会合同会議

開催日時：平成27年12月21日（月） 午後2時～

開催場所：山梨県国民健康保険団体連合会 4階 審査室

- ①地域医療構想調整会議の報告について
- ②平成27年度山梨県保険者協議会決算見込（案）について
- ③平成28年度山梨県保険者協議会事業計画（案）及び予算（案）について

5. 山梨県保険者協議会実務研修会の開催

開催日時：平成28年2月1日（月） 午後1時30分～

開催場所：山梨県自治会館 講堂

出席者数：52名

（1）研修会名

「平成27年度山梨県保険者協議会実務研修会」

（2）研修目的

医療制度改革における生活習慣病対策として、特定健診・特定保健指導の実施が医療保険者の責務として位置づけられ、医療費適正化に資するための効果的な保健事業の実施が求められている。

このような状況から、保健指導の資質向上を図る為、慢性疾患をもつ対象者の特徴やとらえ方及び、対象主体の特定保健指導の取組み事例を学ぶことにより、効果的な保健指導の実施につながる知識を身につける。

（3）対象者

各医療保険者及び特定保健指導実施機関において特定健診・特定保健指導に従事している医師、保健師、看護師、管理栄養士、事務職等、山梨県福祉保健部関係職員

（4）研修内容

① 特定保健指導自己評価シート【山梨県版】について

山梨県国民健康保険団体連合会 保健事業課 副主査 宮崎圭一郎

② 糖尿病患者の理解～疾患の特徴と糖尿病患者の療養生活

山梨県立大学 看護学部 看護学研究科 成人看護学准教授

慢性疾患看護専門看護師 米田明子氏

③ アドバイスシートを活用した特定保健指導について

石和温泉病院クアハウス石和 保健師 藤巻佐和子氏

④ まとめ

山梨県立大学 看護学部 看護学科 看護学研修科地域看護学

教授 村松照美氏

6. 特定健診事業受診率向上への取り組み

(1) 平成27年度特定健診・特定保健指導啓発PR事業

①山梨中央銀行のモニター広告

本店及び全支店（出張所含む）モニターを活用した特定健診等普及啓発

実施時期：平成27年5月～6月（2ヶ月間）毎営業日

実施回数：5回/営業日

②ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康測定

ホーム戦時に簡易的な健康測定（体力測定）を実施した特定健診等普及啓発

実施時期：平成27年4、5、9、10月

実施回数：4回

実施場所：山梨中銀スタジアム前（小瀬スポーツ公園内）

実施方法：保険者協議会委員の協力を得て、実施

③特定健診普及啓発週間の実施

特定健診等に係る普及啓発強調週間を設定し、多くの方が健康に関心を持ち、特定健診の受診へ繋げるため、簡易的な健康測定（体力測定）を実施した特定健診等普及啓発

実施時期：平成27年5月11日（月）～5月15日（金）

平成27年9月14日（月）～9月17日（金）

実施場所：甲府駅クリスタルアース前

実施方法：保険者協議会委員の協力を得て、実施

④介護フェアinこうふへの出展

チラシ配布、健康測定等を通じた健康増進及び介護予防の普及啓発

実施時期：平成28年3月13日（日）

実施回数：1回

(2) 平成28年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた取り組み

H27年11月27日付、保険者協議会事務局よりH27年度集合契約機関又は支払基金登録機関に平成28年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた調査票を郵送。その結果に基づき、代表保険者にて契約準備を進めている。

(3) 平成28年度特定健診等実施体制調査

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報の共有により、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査。調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に3月下旬を目途に情報提供予定。

8. その他保健事業の取り組み

(1) 特定健診普及啓発物の作成

①特定健診等普及啓発に係るエコバック作成・配布

作成本数：1, 000本

配布方法：強調週間、VFK、健康まつりの普及啓発事業で行う健康測定実施者に対して配布

②特定健診等普及啓発に係るのぼり旗の作成

作成本数：6本（ポール、アンカー付）

使用場所：強調週間、VFK等普及啓発事業実施時に使用

(2) 健康まつり支援事業

①富士吉田市健康まつり

実施時期：平成27年7月25日

実施場所：富楽時駐車場（下吉田中央コミュニティーセンター）

実施内容：肺活量測定【124名】、血管年齢測定【223名】、活力年齢測定【85名】、
骨密度測定【164名】

②韮崎市健康まつり

実施時期：平成27年10月11日

実施場所：韮崎市本町通り

実施内容：活力年齢計【97名】、超音波骨密度測定【118名】

③北杜市健康まつり

実施時期：平成27年10月24日

実施場所：須玉ふれあい館

実施内容：体脂肪測定器【51名】、超音波骨密度測定【51名】、血管年齢測定器【69名】
ストレスチェック【54名】

(3) 健康測定機材貸出

健康保険組合

貸出機材：体脂肪測定、メタボリ先生、骨密度測定

平成 27 年度山梨県保険者協議会事業計画

1. 事業目的

山梨県保険者協議会は、医療保険者が被保険者及び被扶養者の生涯にわたる健康の保持増進等を図るため、各医療保険者で協力し、地域の特性に応じた生活習慣病対策をはじめとした保健事業を効率的かつ効果的に実施することを目的に設置されている。

平成 26 年度までは、平成 20 年度から開始された特定健診・特定保健指導事業に係る受診率等の向上及び効果的な保健事業実施の支援を目的に特定健診等事業を中心に分析・評価を行った。

また、特定健診等受診率向上に向けた P R 事業やジェネリック医薬品使用促進 P R 事業等の新たな保健事業を実施した。

平成 27 年度についても引き続き特定健診等事業を中心に分析・評価を行うとともに、分析結果から課題を把握し、より効果的な保健事業を立案・実施することを目的に運営していく。

2. 運営

(1) 保険者協議会の運営 (国庫補助金 1/2)

①保険者協議会 年 2 回 (6 月、3 月開催予定)

②企画調査部会及び保健活動部会合同専門部会 年 3 回

(6 月、12 月、3 月開催予定、内 2 回は保険者協議会と合同開催)

他、必要に応じて随時開催

③企画調査部会 年 1 回 (10 月)、他必要に応じて随時開催

④保健活動部会 年 1 回 (11 月)、他必要に応じて随時開催

(2) 「特定健診・特定保健指導等評価委員会」(随時開催) (国庫補助金 1/2)

内容：平成 26 年度より実施している特定健診等普及啓発事業（ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発、市町村健康まつりにおける普及啓発等）について、事業をより効果的かつ効率的に実施するための評価を実施する。

また、特定健診等結果から各医療保険者が実施する保健事業をより効果的かつ効率的に実施できるような分析方法や評価指標を検討する。

(3) 平成 28 年度特定健診・特定保健指導の集合契約締結に向けた取組

内容：平成 27 年度集合契約締結機関又は支払基金登録機関に対し、平成 28 年度集合契約受託意向調査を実施し、調査結果の委託内容確認後、代表保険者にて集合契約の締結を行う。(平成 28 年度集合契約代表保険者：全国健康保険協会山梨支部)

(4) 平成 28 年度特定健診・特定保健指導実施体制調査

内容：各医療保険者における実施体制状況の把握と情報を共有することにより、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査を実施する。

調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に 3 月下旬を目途に情報提供予定。

(5) 保険者協議会だよりの発行

内容：平成 27 年度山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した事項及び実施した事業について集約した保険者協議会だよりを作成することにより、各医療保険者の情報の共有を図ることを目的とする。(発行時期は 3 月下旬)

3. 事業

(1) 「山梨県保険者協議会実務研修会」年1回 (国庫補助金 1/2)

時期：平成 28 年 2 月上旬 (予定)

内容：特定健診・特定保健指導等について、専門部会及び特定健診・特定保健指導等評価委員会で協議検討された事項について研修会を行う。

対象：保健師、管理栄養士、産業保健分野に勤務する看護師等医療保険者の事務職

講師：未定

(2) 保健事業

①特定健診・特定保健指導普及啓発 P R 事業等

- ・山梨中央銀行モニターによる P R (継続事業) (経費無償)
- ・V F K ホーム戦時の普及啓発及び健康測定 (継続事業) (国庫補助金 10/10)
- ・特定健診等普及啓発強調週間を設け、甲府駅で普及啓発及び健康測定 (新規事業) (経費無償)
- ・のぼり旗の作成 (新規事業) (国庫補助金 1/2)
- ・エコバックの作成 (新規事業) (国庫補助金 1/2)

②健康まつり等事業への支援 (普及啓発及び健康測定)

- ・市町村健康まつり支援 (継続事業) (国庫補助金 1/2)
- ・介護フェア甲府への出展 (継続事業) (国庫補助金 10/10)

平成 27 年度 山梨県保険者協議会事業報告

<保険者協議会及び合同専門部会>

平成 28 年 3 月 17 日現在

日時及び場所	内 容
H27. 7. 17 (金) 国保連合会 4 階 審査室 (出席者 13 名)	<議題> 1. 山梨県保険者協議会設置運営規程の制定及び専門部会等設置運営要綱の制定について 2. 山梨県保険者協議会及び専門部会の役員選任について 3. 平成 26 年度山梨県保険者協議会事業報告の認定について 4. 平成 26 年度山梨県保険者協議会決算認定について 5. 平成 27 年度特定健診等集合契約に係る報告について 6. 平成 27 年度山梨県保険者協議会事業実施状況に係る報告について 7. 各医療保険者からの課題・要望事項等調査の報告について
H28. 3. 17 (木) 国保連合会 4 階 審査室	<議題> 1. 山梨県保険者協議会設置運営規程及び専門部会設置運営要綱の制定について 2. 山梨県保険者協議会監事の選任について 3. 平成 27 年度山梨県保険者協議会事業報告について 4. 平成 27 年度山梨県保険者協議会決算見込について 5. 平成 28 年度山梨県保険者協議会事業計画 (案) について 6. 平成 28 年度山梨県保険者協議会予算 (案) について

<専門部会>

日時及び場所	会 議 名	内 容
H27. 10. 19 (月) 国保連合会 4 階 審査室 (出席者 7 名)	第 1 回山梨県保険者協議会 企画調査部会	<議題> 1. 関東ブロック保険者協議会説明会の報告について 2. 平成 27 年度山梨県保険者協議会事業実施状況に係る報告について 3. 平成 28 年度山梨県保険者協議会事業計画 (案) について
H27. 12. 1 (火) 国保連合会 4 階 審査室 (出席者 5 名)	第 1 回山梨県保険者協議会 保健活動部会	<議題> 1. 関東ブロック保険者協議会説明会の報告について 2. 平成 27 年度山梨県保険者協議会事業実施状況に係る報告について 3. 平成 27 年度山梨県保険者協議会実務研修会の開催について 4. 平成 28 年度山梨県保険者協議会事業計画 (案) について

日時及び場所	会議名	内容
H27. 12. 21 (月) 国保連合会 4階 審査室 (出席者 10名)	山梨県保険者協議会企画 調査部会及び保健活動部 会合同専門部会	<議題> 1. 地域医療構想調整会議の報告について 2. 平成 27 年度山梨県保険者協議会決算見込につ いて 3. 平成 28 年度山梨県保険者協議会事業計画 (案) 及び予算 (案) について

<研修会事業>

日時	内容
H28. 2. 1 (月) 自治会館 講堂 (出席者 52名)	<p><研修会名> 「平成 27 年度山梨県保険者協議会実務研修会」</p> <p><研修目的> 医療制度改革における生活習慣病対策として、特定健診・特定保健指導の実施が医療保険者の責務として位置づけられ、医療費適正化に資するための効果的な保健事業の実施が求められている。 このような状況から、特定保健指導の質的向上を図る為、慢性疾患をもつ対象者の特徴やとらえ方及び、対象主体の特定保健指導の取組み事例を学ぶことにより、効果的な保健指導の実施につながる知識を身につける</p> <p><対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・各医療保険者及び特定保健指導実施機関において特定健診・特定保健指導に従事している医師、保健師、看護師、管理栄養士、事務職等 ・山梨県福祉保健部関係職員 <p><内容></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「特定保健指導自己評価シート【山梨県版】について」 山梨県国民健康保険団体連合会 保健事業課事業振興係 副主査 宮崎 圭一郎 2. 「糖尿病患者の理解 ～疾患の特徴と糖尿病患者の療養生活～」 山梨県立大学看護学部・看護学研究科成人看護学准教授 慢性疾患看護専門看護師 米田 昭子 氏 3. アドバイスシートを活用した特定保健指導について 石和温泉病院クアハウス石和 保健師 藤巻 佐和子 氏 4. 「まとめ」 山梨県立大学看護学部看護学科看護学研究科地域看護学 教授 村松 照美 氏

～特定健診事業受診率向上への取り組み～

● 平成 27 年度特定健診・特定保健指導普及啓発 P R 事業

1. 山梨中央銀行のモニター広告（継続事業）

本店及び全支店（出張所含む）モニターを活用した特定健診等普及啓発

実施時期：平成 27 年 5 月～6 月（2 ヶ月間）毎営業日

実施回数：5 回/営業日

2. ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発及び健康測定（継続事業）

山梨中銀スタジアム前でチラシ配布及び体力測定等を実施し若年層への特定健診等普及啓発

実施時期：平成 27 年 4 月、5 月、9 月、10 月

実施回数：4 回

3. 市町村健康まつり支援時の普及啓発及び健康測定（継続事業）

市町村の健康まつりの際に、チラシ配布、健康測定等を実施し特定健診等普及啓発

実施時期：平成 27 年 7 月、10 月

実施回数：3 回

4. 特定健診普及啓発週間の実施（新規事業）

特定健診等受診率向上や健康保持増進のため、特定健診等に係る普及啓発強調週間を設定し、一定期間普及啓発を実施することで、多くの被保険者及び被扶養者が健康に関心を持ち特定健診の受診に繋げることを目的とする。

実施時期：平成 27 年 5 月 11 日（月）～5 月 15 日（金）

平成 27 年 9 月 14 日（月）～9 月 17 日（木）

実施時間：11 時～14 時

5. 介護フェア in こうふへの出展（継続事業）

チラシ配布、健康測定等を通じた健康増進及び介護予防の普及啓発

実施時期：平成 28 年 3 月 13 日（日）

実施回数：1 回

6. エコバック作成・配布（新規事業）

被保険者及び被扶養者へ日常生活の中で健康に関心を持たせると同時に特定健診事業についてより多くの被保険者等に周知を図る事を目的とする。

配布方法：各事業時の測定者に対し配布

作成枚数：1,000 枚

7. 特定健診普及啓発に係るのぼり旗作成（新規事業）

特定健診等普及啓発に係るのぼり旗を作成し、各事業の際に設置する事で、特定健診等について強調し、各医療保険者の集合体である保険者協議会が取り組んでいることをPRすることで、医療保険者関係なく、県民の健康保持増進を図ることを目的とする。

作成本数：6本

● 平成 28 年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた取り組み

H27 年 11 月 27 日付、保険者協議会事務局より H27 年度集合契約機関又は支払基金登録機関に平成 28 年度特定健診・保健指導の集合契約締結に向けた調査票を郵送。その結果に基づき、代表保険者にて契約準備を進めている。

● 平成 28 年度特定健診等実施体制調査

各医療保険者における実施体制状況の把握と情報の共有により、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査。調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に 3 月下旬を目途に情報提供予定。

～その他～

● 保険者協議会だより発行

平成 27 年度山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した事項及び実施した事業について集約した保険者協議会だよりを作成することにより、各医療保険者の情報の共有を図ることを目的とする。（発行時期は 3 月下旬）

平成 28 年度山梨県保険者協議会事業計画

1. 事業目的

山梨県保険者協議会は、医療保険者が被保険者及び被扶養者の生涯にわたる健康の保持増進等を図るため、各医療保険者で協力し、地域の特性に応じた生活習慣病対策をはじめとした保健事業を効率的かつ効果的に実施することを目的に設置されている。

これまでは、平成 20 年度から開始された特定健診・特定保健指導事業に係る受診率等の向上及び効果的な保健事業実施の支援を目的に特定健診等事業を中心に分析・評価を行った。

また、特定健診受診率向上に向けた P R 事業やジェネリック医薬品使用促進 P R 事業等の新たな保健事業を実施した。

平成 28 年度については、保険者協議会が法定化されたことに伴って、「地域のあるべき医療提供体制の整備への関与」、「生涯を通じた加入者の疾病予防・健康づくりの推進」が求められており、これまで実施している特定健診等やジェネリック医薬品普及啓発を中心に、分析・評価を行うとともに、分析結果から課題を把握し、より効果的な保健事業を立案・実施することを目的に運営していく。

2. 運営

(1) 保険者協議会の運営

①保険者協議会 年 2 回（6 月、3 月開催予定、必要に応じて随時開催）

②企画調査部会及び保健活動部会合同専門部会 年 3 回

（6 月、12 月、3 月開催予定、内 2 回は保険者協議会と合同開催、

必要に応じて随時開催）

③企画調査部会 年 1 回（10 月）、他必要に応じて随時開催

④保健活動部会 年 1 回（11 月）、他必要に応じて随時開催

(2) 「特定健診・特定保健指導等評価委員会」（随時開催）

内容：平成 26 年度より実施している特定健診等普及啓発事業（ヴァンフォーレ甲府ホーム戦時の普及啓発、市町村健康まつりにおける普及啓発等）について、事業をより効果的かつ効率的に実施するための評価を実施する。

また、特定健診等結果から各医療保険者が実施する保健事業をより効果的かつ効率的に実施できるような分析方法や評価指標を検討する。

(3) 平成 29 年度特定健診・特定保健指導の集合契約締結に向けた取組

内容：平成 28 年度集合契約締結機関又は支払基金登録機関に対し、平成 29 年度集合契約受託意向調査を実施し、調査結果の委託内容確認後、代表保険者にて集合契約の締結を行う。（平成 29 年度集合契約代表保険者：共済組合）

(4) 平成 29 年度特定健診・特定保健指導実施体制調査

内容：各医療保険者における実施体制状況の把握と情報を共有することにより、各医療保険者における健康診査事業の充実を図ることを目的に調査を実施する。

調査結果については、各医療保険者及び県関係機関に 3 月下旬を目途に情報提供予定。

(5) 保険者協議会だよりの発行

内容：平成 28 年度山梨県保険者協議会及び専門部会等において協議した事項及び実施した事業について集約した保険者協議会だよりを作成することにより、各医療保険者の情報の共有を図ることを目的とする。（発行時期は 3 月下旬）

3. 事業

(1) 「山梨県保険者協議会実務研修会」年1回

時期：平成29年2月上旬（予定）

内容：特定健診・特定保健指導等について、専門部会で協議検討された事項について研修会を行う。

対象：保健師、管理栄養士、産業保健分野に勤務する看護師等医療保険者の事務職

講師：未定

(2) 保健事業

①特定健診・特定保健指導普及啓発PR事業等

- ・山梨中央銀行モニターによるPR（継続事業）（経費無償）
- ・V F Kホーム戦時の普及啓発及び健康測定（継続事業）
- ・特定健診等普及啓発キャンペーンを設け、甲府駅で普及啓発及び健康測定（継続事業）
- ・エコバックの作成（継続事業）
- ・ジェネリック医薬品普及啓発用PR用のぼり旗作成（新規事業）
- ・スタッフ用ビブスの作成（新規事業）

②健康まつり等事業への支援（普及啓発及び健康測定）

- ・市町村健康まつり支援（継続事業）
- ・介護フェア in こうふへの出展（継続事業）

③山梨県の医療費、特定健診分析の体制整備